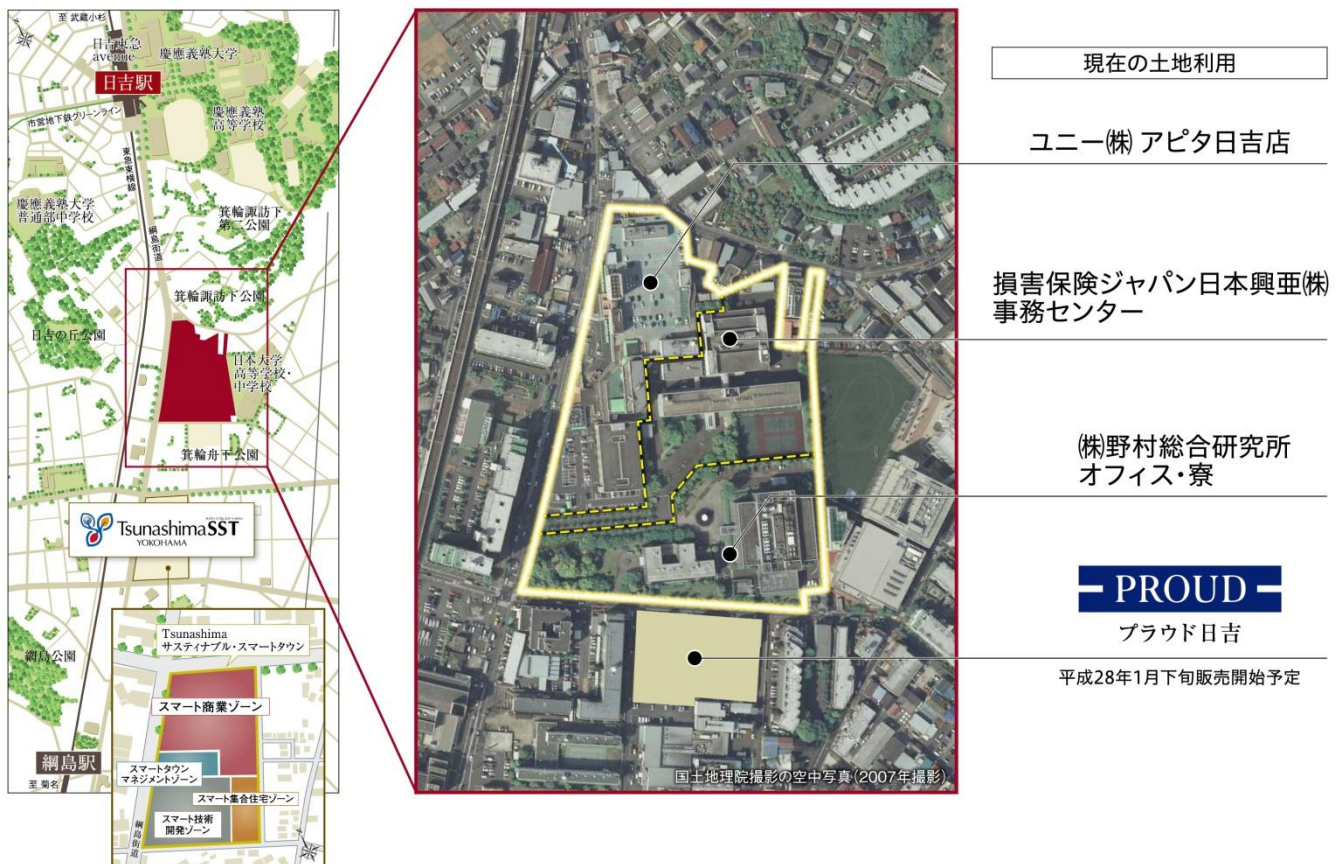


## Tsunashima SST に続き、綱島・日吉地区において スマートインフラを活用した「都市型コンパクトタウン」推進 ～横浜市との間で、小学校用地を売却する協議を開始～

野村不動産株式会社（取締役社長：宮嶋 誠一、以下野村不動産）と MID 都市開発株式会社（代表取締役社長：花井 良一、以下 MID 都市開発）は、横浜市港北区箕輪町二丁目街区において「自然・人」と「街」が融合するスマートインフラを整備し、多機能かつ高い利便性を有する複合型のまちづくり『都市型コンパクトタウン』を推進します。



現在、日吉・綱島地区においては、相鉄・東急直通線新設に伴う綱島駅・新綱島駅周辺の整備や、野村不動産・MID 都市開発も事業参画する Tsunashima SST など、街が大きく生まれ変わろうとしています。

今回の開発エリアにおいては、昭和 10 年代以降工場でしたが、昭和 50 年代に再開発され、アピタ日吉店（ユニー株式会社運営・約 2.0ha）、損害保険ジャパン日本興亜株式会社の事務センター（約 1.6ha）および株式会社野村総合研究所のオフィス・寮（約 2.0ha）として、利用されています。

周辺では工場からマンションなど住宅地への転換が進み、周辺地域にお住まいの方々や横浜市においては、「小学校の整備」が重要な課題でした。そこで野村不動産・MID 都市開発は、小学校用地の提供が地域社会への貢献となり、人々の豊かな生活を実現できると考え、敷地の一部を横浜市へ売却する協議を開始しました。

成熟した既存市街地・日吉エリアにおける約 5.6ha という纏まった敷地の開発は、エリア最大級の開発となります。野村不動産・MID 都市開発による**住宅を核として多機能かつ高い利便性を持つ生活利便施設等が一体となった大規模複合開発**や、横浜市による**小学校の新設**を行い、「**都市型コンパクトタウン**」の創生へ取り組みます。

具体的には、下記の「スマート・コミュニティインフラ」と「スマート・グリーンインフラ」の2つのインフラ整備を基本とし、新たなまちづくりに取り組みます。

### 【スマート・コミュニティインフラ】

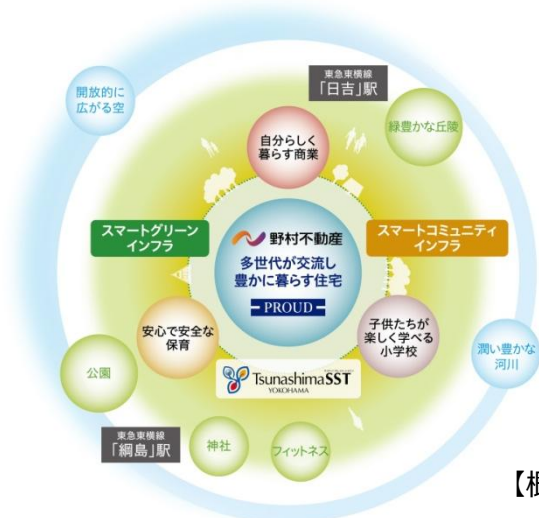
本開発の周辺においては、既に豊かなコミュニティが形成されています。本開発において、周辺地域と連携した防災広場の活用やデジタルサイネージを活用した災害情報の提供など、**ICT を用いた「自助・共助」ができる自立型コミュニティの創出を行う【スマート・コミュニティインフラ】**の整備を行うことで、そこに「住もう人」のみならず、「集う人」「地域の人」とも連携し、自分らしく健康に暮らすことのできるまちづくりを目指します。

### 【スマート・グリーンインフラ】

本開発周辺は、潤い豊かな河川や丘陵等の自然環境が残されており、本開発エリア内においても、従前所有者より受け継ぎ野村総合研究所が保全してきた既存樹があります。これらは未来へ引き継ぐべき「街の原風景」といえます。本開発においては、美しい景観、自然との触れあい、空気・水をきれいにする、安心・安全など、「みどり」の複合的効果をもたらすグリーンインフラの整備のため、既存樹を活用した生物多様性に配慮した森林広場等クールスポットを創出します。また、再生可能エネルギーの利用やエネルギーマネジメントなど、創エネ、蓄エネ、省エネを組み合わせるとともに、**開発エリアでの環境配慮やエネルギーに関する全体目標を設定し、それを実現するためのガイドラインを策定することで、【スマート・グリーンインフラ】の整備**を目指します。

この2つのスマートインフラ整備を行い、「自然・人」と「街」が融合したまちづくりを推進し、**まちに関わる人々のQOL (Quality Of Life) が高いまちの創出**を目指すだけでなく、**未来に自然の恵みを残しながら、地域コミュニティが醸成された豊かなまちを承継**していきたいと考えております。

今後、野村不動産と MID 都市開発は、横浜市の協力のもと、Tsunashima SST を含めた広域の開発を進めていき、今後パナソニック株式会社をはじめとし、さまざまな企業、学校、地域などとパートナーシップを構築しながら、次世代のまちづくりをリードする都市型コンパクトタウンを目指します。



【概念図】

- スマートコミュニティインフラとは  
地域コミュニティの生活を支える施設等の整備を行い ICT を活用しエネルギー情報、交通情報、生活情報等を統合的に管理・制御を行う都市基盤整備のこと
- グリーンインフラとは  
美しい景観をつくる緑、自然と触れ合う場をつくる緑、空気や水をきれいにする緑、安心・安全をつくる緑等、「みどり」の複合的効果を期待し、自然の有する防災や水質浄化などの力を、積極的に利用して地区の施設整備、管理・制御を行う都市基盤整備のこと

お問合せ先
野村不動産株式会社 広報部 半田・阿部・相澤 Tel 03-3348-7805 MID 都市開発株式会社 住宅事業部 大園 Tel 03-3562-0030